

感染症対策簡易キットの着衣及び脱衣方法

内容物：ガウン、手袋（インナー・アウター）、マスク、キャップ、シューズカバー

着衣のポイント

- 防護具着用時は、腕時計、アクセサリ類は外す。
- 介助者と共に行う。

着衣手順

- ①シューズカバーをつける。
- ②インナー手袋をはめる。
- ③ガウンを着る。インナー手袋はガウンの袖の下にする。
- ④マスクをつける。ノーズフィットピースが鼻に密着するように整形し、漏れこみがないか確認する。
- ⑤キャップをつける（毛髪が外に出ないように介助者がチェックする）。
- ⑥アウター手袋をはめる。ガウンの袖はアウター手袋で覆う。

脱衣のポイント

- 一番汚染されている足元と手袋の消毒を優先して行う。
- 介助者と共に脱衣を行う。
- 脱衣した防護具は、感染性廃棄物として廃棄する。

脱衣手順

- ①アウター手袋・足元などの消毒を行う。また、脱衣中にも必要に応じて適切な消毒を行う。
- ②介助者にガウンの首ひもを引っ張って破ってもらい、腰紐の結び目を外してもらう。
- ③ガウンを前方に引っ張り、裏返ししながら袖から手を引き抜く。この時、同時にアウター手袋も外す（袖越しに袖口と手袋を掴み、手を引き抜く）。
- ④キャップを外す。
- ⑤インナー手袋を消毒して裏返ししながら途中まで外し、反対側の手袋も同様に裏返ししながら両方の手袋を一つにまとめるように外す。このとき、「パチン」と音を立てないように気をつける。
- ⑥マスクを外す。
- ⑦手指消毒などを行う。

※この着衣及び脱衣方法は一例であり、実際の着衣及び脱衣方法は着用者が検討し、決定してください。また、本着衣及び脱衣方法の例は予告なしに変更される場合があります。

感染症対策簡易キットに関する注意事項

- ◎本商品で全てのウイルス、菌から防護できるわけではありません。
感染防止には、総合的な対策（手洗い、汚染物の管理など）、適切な防護装備の選択、適切な着衣及び脱衣方法、適切な廃棄方法が必要です。
- ◎作業時に発生するリスクは、対象とするウイルスなどの感染経路、使用者へのばく露形態（液体、固体、浮遊粒子）、汚染源から使用者までの距離などに応じて個々のケースで異なります。そのため、リスクに応じた適切な防護装備の選択は、使用者の責任で行ってください。
- ◎ご使用の際には、適切なサイズの感染症対策簡易キットをお選びください。
- ◎感染症対策簡易キットの適切な着衣及び脱衣には、訓練が必要です。1ページ目の着衣及び脱衣方法の解説を参考に訓練を行ってください。
- ◎商品の品質には万全を期しておりますが、ご使用前に、縫い損じ、ほつれ、穴あきなどの不具合がないかを十分確かめてから使用してください。
- ◎本商品は火、熱には弱いので絶対に近づけないでください。
- ◎本商品は冷暗所に保管してください。
- ◎本商品で使用している手袋は、合成ゴム製でラテックスアレルギーを起こしにくい素材ですが、体質によってはかゆみ、かぶれ、発疹などを起こすことがあります。異常を感じた場合はご使用をおやめください。
- ◎ガウン内にたまった熱により、着用中に熱中症になることもありますので、ご注意ください。

アゼアス株式会社